

【面河山岳博物館・夜の講座】

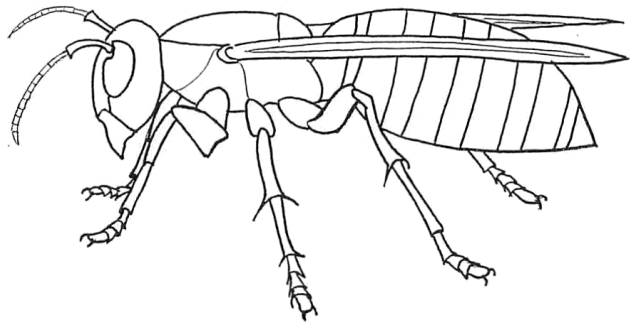
久万高原のスズメバチ食文化

身近な危険生物、スズメバチ。国内では年間20～30人がこのハチに刺されて死亡するほど危ない昆虫です。しかし、久万高原にはこの危険生物を食材として利用する食文化が残っています。スズメバチをどのように採取し、どのように調理するのでしょうか？そして、なぜ他に美味しいものがあるのにわざわざハチを食べるのでしょうか？

今回の講座では久万高原でのスズメバチ食の歴史とその実態について紐解いていきます。スズメバチ料理の試食もあります（食べなくてもOK）。ちょっと変わった地域の食文化を学んでみませんか？

【主な内容】

- ◎スズメバチってどんな生き物
- ◎久万高原にいるスズメバチ
- ◎スズメバチの見分け方
- ◎久万高原での採取法、調理法
- ◎ハチの子ご飯の試食 ほか



◎日 時：平成29年11月29日(水) 19:00～20:20

◎場 所：久万高原駅やまなみ2階ギャラリー※久万高原町役場正面の建物
(住所／上浮穴郡久万高原町久万202-3)

◎講 師：面河山岳博物館 学芸員

◎参加費：無 料

◎申 込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。

面河山岳博物館 電話：0892-58-2130 FAX：0892-58-2136

受講申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は適正に管理し、延期・中止など本事業に関するご連絡にのみ使用させていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	※市町村名まででかまいません。
電話番号	